

部活動の活動方針

千葉県私立 麗澤高等学校 校長 櫻井 讓

教育目標	感謝の心、自立の心、思いやりの心を育む 一、大きな志をもって真理を探究し、高い品性と深い英知を備えた人物 一、自然の恵みと先人の恩恵に感謝し、万物を慈しみ育てる心を有する人物 一、自ら進んで義務と責任を果たし、国際社会に貢献できる人物
部活動の基本方針	【部活動の意義】 ○スポーツや芸術文化活動の楽しみや喜びを味わい、生涯にわたって豊かなスポーツライフ、芸術文化活動を継続する資質や能力を育てる。 ○自主性、協調性、責任感、連帯感を育成する。 ○互いに競い合い、励まし合い、協力する中で友情を深め、学級や学年の枠を超えて仲間や指導者と密接に触れ合うことにより、学級内とは異なる人間関係の形成を促す。 ○体力の向上や健康の増進、自己肯定感や達成感、満足感を得ることができる。 【活動時間】 ○週あたり 2 日以上 の休養日の設定。 ※麗澤高校は木曜日が全部活動活動停止日。 月・木で休みを設定している部活が多い。 ○定期考査の前 1 週間は部活動禁止とする。(公式戦は除く) 【事故防止】 ○施設・設備・備品の点検、生徒の健康状態の確認、熱中症への対応、教員不在時の指示徹底などを確実にを行うことで、事故防止に努める。 【その他】 ○保護者との連絡、相談を行うことで、協力体制を作る。 ○正顧問、副顧問、補佐の教員との連携を図ると共に、外部コーチを配置する場合は指導方針の確認を丹念に行う。 ○体罰、セクハラ、パワハラ等のハラスメントは絶対に行わない。

各部の活動方針

高校野球部

顧問名 小宅峻太

目標	○春季大会，秋季大会での県大会出場を目指す。 ○夏季大会での３回戦出場・ベスト 32 を目指す。
方針	○健全な精神を養い，社会に出ても通用する人材の育成を目指す。 ○団体競技を通して協調性を育む。 ○礼儀・マナーの育成。
年間計画	○3 月～11 月 シーズン中の休日は，ほとんどが練習試合 ○4 月 春季大会地区大会 ○5 月 春季大会県大会 ※地区大会に勝ち上がった場合 ○7 月 夏季大会 ○8 月 秋季大会(新人戦)地区大会 ○9 月 秋季大会県大会 ※地区大会に勝ち上がった場合 ○11 月 東葛飾(地区)大会 ○12 月～3 月初旬 シーズンオフ トレーニングを主体とした基礎練習

各部の活動方針

高校男子バスケットボール部

顧問名 中町 拓未

目標	県大会出場
方針	上級生の率先垂範、周囲への感謝、 学習と部活動の両立、挨拶の徹底、先輩後輩を含む関係、礼儀作法
年間計画	・ 4 月 第 3 週～ 関東大会地区予選 ・ 5 月 第 2 週～ 総体地区予選 ・ 6 月 第 3 週 総体県大会 ・ 7 月 第 4 週 ウィンターカップ予選 ・ 8 月 地域リーグ（第 1.2 節） ・ 9 月 OBOG 会 ・ 11 月 第 3 週～第 4 週 新人大会地区予選 ・ 1 月 第 2 週 新人大会県大会 地域リーグ（第 3.4 節）

各部の活動方針

高校女子バスケットボール部

顧問名 諫山寿徳

目標	・ 地区大会での優勝 ・ 「県大会出場」 ・ 社会で愛され活躍できる女性を輩出
方針	・ 「率先垂範」の精神で行動を起こす ・ 学習と部活動の両立を目指す ・ 自らを律し「人の為に役立つ」人材を育てる
年間計画	・ 4 月・・・関東大会地区予選 ・ 5 月・・・関東大会県予選 ・ 6 月・・・総体地区予選 ・ 6 月・・・総体県予選 ・ 7 月・・・ウィンターカップ予選 ・ 8 月・・・(お盆休み) ・ 9 月・・・OBOG 会 ・ 11 月・・・新人大会地区予選 ・ 12 月・・・クリスマスカップ（ローカル大会） ・ 1 月・・・新人大会県予選 ・ 2 月・・・私学大会（ローカル大会未定） (週末は、外部コーチからの指導も受ける)

各部の活動方針

高校女子バレーボール部

顧問名 成澤 恵、齊藤 巧

目標	・日々の練習による技術の向上と人間性の成長 ・部員相互間の良好な人間関係と生涯に亘る関係の構築 ・県大会出場
方針	教育目標に沿って、本校の卒業生としての誇りと信念を持ち、社会に貢献できる人材の育成のために、部活動を通して学ぶ姿勢を身に付けられるような活動内容に心がけると共に、運動技能の習得に励む。
年間計画	・4月下旬 関東大会 地区大会予選 ・7月下旬 選手権大会 1次予選 ・8月下旬 千葉県北部地区大会 ・10月初旬 地区新人大会シード決定大会 ・12月下旬 新人大会地区予選大会 ・2月初旬 千葉県新人大会

各部の活動方針

高校男子テニス部

顧問名 川部 翔

目標	・ 関東大会出場（団体）、総体千葉県ベスト 8 以上 ・ 新人戦千葉県ベスト 8 以上（団体）
方針	・ “テニス”を通して、将来へ向けた品性・人間性の向上を実現する ・ 学習・テニス・人間力の向上の三位一体を理想とする、人格の形成を目指す
年間計画	4 月初旬： 総合体育大会予選 12 地区大会 4 月末： 関東大会千葉県予選（団体）（一複二単） 5 月連休中： 関東テニス大会 兼 総合体育大会予選千葉県大会 5 月末： 総合体育大会予選千葉県大会（団体）（一複二単） 6 月中旬： 東葛ブロック大会（個人シングルス） 7 月末： 私学大会（団体）（二複三単） 8 月： 全国高等学校総合体育大会テニス大会 8 月初旬： 合宿 8 月末： 研修大会 12 地区予選の予選会：シングルス 8 月末～9 月： 新人戦 12 地区予選：団体戦（二複三単） 9 月初旬： 新人戦 12 地区予選：シングルス・ダブルス 10 月： 全国選抜千葉県予選兼新人テニス大会：団体（二複三単） 11 月： 初旬新人テニス大会 県大会（個人戦） 11 月中旬～下旬： 東葛飾ブロック大会：1 年生大会 1 月中旬： P P R 大会（公立・私立学校大会上位校参加） 3 月下旬： 私学大会（団体）（一複二単） 3 月下旬： 研修大会（令和 7 年度の 12 地区予選会）

各部の活動方針

高校女子テニス部

顧問名 丹羽眞樹子

目標	・ 県大会ベスト4・関東大会出場（団体）
方針	・ 仲間と切磋琢磨しテニスを通して人間力の向上を実現する ・ 文武両道を目指し、部活動だけでなく学習にも全力で取り組むことで精神力を高め、粘り強さを身につける ・ メンタル・技術・戦術・フィジカル面を向上させ、一人一人の目標を実現する
年間計画	4月13～19日 総合体育大会予選12地区大会@逆井・県立柏の葉・その他 4月26.27日 関東大会千葉県予選（団体）@天台（一複二単） 5月9～11日 関東テニス大会 兼 総合体育大会予選千葉県大会（個人） 5月30日6月1日 総合体育大会予選千葉県大会（団体）@天台 6月7～9日 関東高等学校テニス大会 @神奈川（小田原） 6月中旬 東葛ブロック大会（個人） 7月24～26日 私学大会（団体）@フクダ電子・天台（二複三単） 7月～8月未定 合宿：今年度未定 8月25.27日 研修大会 シングルス @市立柏の葉・県立柏の葉 8月30.31日 新人戦 12地区予選：団体（二複三単）@逆井・市立柏の葉 9月7日 新人戦 12地区予選：ダブルス @麗澤 9月10日 新人戦 12地区予選：シングルス@県立柏の葉 9月21日 新人戦 12地区予選：上位戦@県立柏の葉 10月10.11日 全国選抜千葉県予選兼新人テニス大会：（個人戦） 11月9.10日 新人体育大会テニス大会 県大会：団体（二複三単）@白子 11月中旬～下旬 東葛飾ブロック大会：1年生大会 12月20.21日 国選抜高校テニス大会関東地区大会（二複三単）@白子 1月12日 PPR大会（公立・私立学校大会ベスト4以上@柏の葉） 3月14～15日 私学大会：団体 @フクダ電子（一複二単） 3月26.27日 研修大会（令和8年度の12地区予選会）@県立柏の葉

各部の活動方針

高校サッカー部

顧問名 山口 亮

目標	・新人戦 県大会ブロック決定戦進出 ・総体 県大会進出 ・高校サッカー選手権大会 決勝トーナメント進出 ・高円宮杯 JFA U-18 サッカーリーグ千葉 上位リーグ昇格 ・私学大会 決勝トーナメント進出 ・柏市2種大会 決勝トーナメント進出
方針	○「万里一空」 一つの目標に向かって、努力をし続けること ○サッカーを通じて社会に通用する人間性を身に付ける ・挨拶、感謝の心、見た目、自他に対する厳しさ、常に学ぶ姿勢を意識する ・チームとして、個人として、応援されるために基本的生活習慣を身に付ける ○日頃の生活を大切にして、自主的に考えて行動する ・「すべてをやらされている」ではなく、意思を持って行うこと ・近い目標、将来の目標を達成するために、一日一日の行動を決定する ・当たり前のことを当たり前のように行えるよう
年間計画	4月～12月 : 高円宮杯 JFA U-18 サッカーリーグ 5月, 6月 : 総体ブロック予選、総体県大会 8月 : 私学大会 8月～11月 : 千葉県高校サッカー選手権大会 11月 : 新人戦ブロック予選 1月～2月 : 新人戦県大会 3月 : 柏市2種大会 毎月 日曜日 : 練習試合

各部の活動方針

高校ゴルフ部

顧問名 佐坂浩二

目標	・大会に参加 ・ラウンドで100ストロークを切る ・男女とも団体戦で関東大会出場
方針	教育目標に沿って、感謝や思いやりのある言動、ルール・マナーを身につけ、生涯スポーツとして長く活動できるように基本動作を学ばせる。
年間計画	5月中旬 東関東高等学校ゴルフ選手権 男女（個人戦・団体戦） 6月中旬 関東高等学校ゴルフ選手権 男女（団体戦） 7月上旬 関東高等学校ゴルフ選手権 男女（個人戦） 7月下旬 関東ジュニアゴルフ選手権 男女（個人戦） 11月上旬 東関東高等学校ゴルフ選手権大会 男女（個人戦） 12月下旬 関東高等ゴルフ選手権冬季大会 男女（個人戦）

各部の活動方針

高校空手道部

顧問名 西野 徹

目標	● 県大会 4 強以上（関東大会出場） ● 層に厚みが出たチームの場合は、インターハイ出場（または関東大会ベスト 8 以上）
方針	人間教育 （「人格の完成」に努め、社会生活として必要な礼儀・マナー・奉仕の精神・協調性・健全な上下関係、忍耐力、努力の継続などを学ばせる）
年間計画	4 月 春季流山市大会（希望者） 県選手権（国スポ一次予選）（希望者） 5 月 関東予選県大会 6 月 関東大会 インハイ予選 7 月 昇級審査・選手強化会 8 月 合宿 9 月 演武会 11 月 県新人大会 秋季流山市大会（希望者） 12 月 遠歩き 昇級審査会 1 月 関東選抜大会 2 月 昇段審査 明海大会

各部の活動方針

高校剣道部

顧問名 石野 賢

目標	・総体での団体戦県大会出場 ・その他，参加大会での上位入賞
方針	・剣の理法の修練を通じて品性，人間性の向上を目指す。 具体的には… 1. 他者を積極的に承認し，礼節をもって誠実に接すること 2. 自ら考え，改善のために工夫する主体性をもつこと 3. 結果が出ないときにも粘り強く努力を続ける胆力をもつこと 4. 困難に直面しても勇気をもって臨むこと を重視する。 ・集団での活動を通じて交友関係を広げ，協調性を高める。
年間計画	4月 関東大会予選(個人)，春季北部地区剣道大会 5月 関東大会予選(団体)，総体地区予選(個人・団体) 7月 高体連強化合宿(年によって) 6月 総体県大会(勝ち進んだ場合) 8月 部内強化合宿，私学大会，昇段審査 9月 秋季北部大会 10月 OB 参加稽古会 11月 柏市民大会，昇段審査 12月 新人戦(団体戦) 1月 寒稽古(廣池少年剣道と合同)，北部地区剣道選手権大会(個人戦) 2月 3月 昇段審査

各部の活動方針

高校ラグビー部

顧問名 幸保裕介、及川諭志、松倉功和

目標	男子：【チーム】大会単独チーム出場・セブンズベスト8 【個人】 U-16. 17 千葉県代表、関東合同選抜を輩出。 女子：【チーム】全国優勝 【個人】 オリンピック選手、ユースオリンピック選手、日本代表選手、高校日本代表選手、ユース日本代表選手、関東代表選手等を輩出。
方針	・麗澤精神、ラグビー精神を通し、グローバルリーダーを育成する。 ・学習との両立を目指す（男子）。 ・女子ラグビー部の目標実現を第一目標とする（女子）。
年間計画	【男子】 ・4月～5月 関東大会千葉県予選、タグラグビートーナメント大会 ・5月～6月 千葉県7人制大会 ・7月～8月 菅平合宿 ・9月～10月 全国高校ラグビー千葉県大会予選リーグ、トーナメント ・11月～1月 高校ラグビー新人県大会 ・1月～2月 千葉県合同チーム大会 ・3月 関東合同チーム大会 【女子】 ・4月 サニックスワールドユース交流大会 ・5月 関東大会セレクション コベルコセレクション・東西対抗戦 ・6月 国体セレクション ・7月 セブンズ大会・各種合宿 ・8月 オープンカップ・コベルコカップ・国体予選・各種合宿 ・9月 全国大会関東予選、セブンズ大会・フェスティバル参加 ・10月 国体本選・全国女子大会、佐野フェスティバル ・11月 セブンズ大会、茨城県招待試合 ・12月 U18 花園全国大会 ・1月 横浜7's大会、関東女子大会 ・2月 麗澤7's大会 ・3月 サニックス予選

各部の活動方針

高校弓道部

顧問名 田邊時久

目標	・インターハイ出場 ・大会・研修会に参加 ・弓道初段を全員取得
方針	弓道を通じて射品射格を磨き、謙譲、思いやり、感謝の心を養う。 学校の教育目標実現に向けて、弓道上達のプロセスを学習習慣に活かす。
年間計画	5 月 千葉県高等学校総合体育大会 個人戦地区予選 千葉県高等学校総合体育大会 予選 男子 千葉県高等学校総合体育大会 予選 女子 千葉県高等学校総合体育大会 決勝 8 月 夏期合宿（予定） 関東高等学校弓道個人選手権 男子 関東高等学校弓道個人選手権 女子 9 月～翌年 1 月 第 5 ブロック リーグ戦（1 部 7 校） 11 月 千葉県高等学校弓道新人大会第 5 地区予選会 千葉県高等学校弓道新人大会 女子 千葉県高等学校弓道新人大会 男子 1 月 千葉県高等学校弓道選手権 男子 千葉県高等学校弓道選手権 女子 2 月 千葉県西部地区弓道 1 年生大会 3 月 柏弓連春季学生大会

各部の活動方針

高校バドミントン部

顧問名 佐藤桃子

目標	男子：県大会出場 女子：県大会出場
方針	自主性、協調性、責任感、連帯感の育成 ルールやマナーを身につける 体力の向上 上記の目標をかかげ、日々生徒の心身の育成に努める。
年間計画	< 4 月 > 関東大会（地区予選、県予選） < 5 月 > 総合体育大会（地区予選） < 6 月 > 総合体育大会（県予選） < 7 月 > 学年別大会（地区予選、県予選） < 8 月 > 夏季大会 < 1 0 月、1 1 月 > 新人戦（地区予選、県予選） < 1 月 > 1 年生大会 < 2 月 > 柏市高校生大会 < 3 月 > 私学大会 その他 夏季休暇中の合宿（検討中） 時期に関わらず、市民大会、練習試合等

各部の活動方針

高校日本文化部

顧問名 田部井將代、安武智佐、諫山佳子

目標	・茶道における作法を身につける。 (お点前、お茶の頂き方、おもてなしの仕方、礼儀作法など) ・お箏の演奏方法を身につける。 ・浴衣の着付けができるようになる。	
方針	・上級生は進んで下級生の指導ができるようになる。 ・下級生は自分から進んで学ぶ姿勢を身につける。 ・学校や学園の行事、地区のお茶会を通し、自らの技術の向上を確認すると同時に、おもてなしの心遣いを実践する。 ・自分の不十分なところを認識して、先生方や上級生の指導に素直に従い成長する。 ・お互いに向上し合える人間関係を育む。	
年間計画	6 月	伝統の日の茶会 浴衣の着付け
	7、8 月	箏、茶道の練習 (夏期休暇の初めと終わりそれぞれ約 1 週間の予定)
	9 月上旬	麗鳳祭文化発表会(箏演奏) 麗鳳祭展示会 (箏演奏、茶会)
	1 1 月上旬	千葉県高文連茶道部会総合交流茶会参加
	1 1 月中旬	6 年生お別れ茶会
	1 2 月中旬	部内発表会
	1 月上旬	千葉県高文連茶道部会地区別交流茶会参加

各部の活動方針

高校囲碁研究会

顧問名 後藤健介

目標	・ 個人の実力をアップさせ、級・段を取得する。 ・ 大会にも参加できる実力をつける。 ・ 囲碁の楽しさをアピールして、部員を増やす。
方針	教育目標に沿って、感謝や思いやりのある言動、ルール・マナーを身につけ、生涯活動として長く活動できるように基本動作を学ばせる。 また、心を律する力、忍耐力、思考力、集中力、想像力（創造力）をつけ、中学高校一緒に仲良く、真剣に活動していく。
年間計画	9 月上旬 麗鳳祭展示会

各部の活動方針

高校吹奏楽部

顧問名 川手 結稀

目標	全日本吹奏楽コンクール 全国大会
方針	○心に響く音楽と勉強との両立 ○演奏を通して、他者への感謝と思いやりの気持ちを育て、仲間と協力することの大切さを学ぶ ○新しい音楽の風を麗澤から！
年間計画	4月 新歓ミニコンサート 6月 伝統の日 演奏 7月 野球応援 8月 吹奏楽コンクール A 部門地区大会 吹奏楽コンクール A 部門本選 9月 文化祭 日本管楽合奏コンテスト予選審査 10月 定期演奏会準備開始 アンサンブルコンテスト準備 イオンモール演奏会 (研修旅行) 11月 アンサンブルコンテスト予選 12月 クリスマスコンサート (幼稚園) アンサンブルコンテスト 本選大会 2月 ソロコンテスト 3月 (卒業式) 定期演奏会 講師レッスン・合奏トレーニング ↓

各部の活動方針

高校美術部

顧問名 松原亜沙美・長島圭佑

目標	○中学時に身に付けた技法を元に、作品を制作する。 ○油絵や水彩画、イラスト作成等、自らの手で何かを生み出す楽しみを知る。 ○作品展への出品を通して、美術的素養を深める。 ○市のイベント等に参加し、他者に指導する難しさと楽しさを知る。
方針	○普段の部活では生徒自身で主体的に活動する。 ○作品展への展示を目指し、先を見据えて作品制作を行う。 ○他学年との交流を通して、高校生としての態度を養う。
年間計画	5月：アリオ柏文化祭(春開催)への出展 8月：夏休み子ども教室に高校生講師として参加 9月：麗鳳祭での作品展示・部誌作成 12月：入試応援ポスターの作成・掲示 2月：卒業お祝い掲示の作成・掲示 3月：入学お祝い掲示の作成・展示 その他、体育祭、文化祭のパンフレット表紙・挿絵・横断幕の作成や卒業文集の表紙・挿絵の作成等を随時行う。

各部の活動方針

高校演劇部

顧問名 山口みどり

目標	・観客が観てよかったと思えるレベルの作品作り ・春、秋季地区大会で優秀賞（準優勝）以上を受賞
方針	・様々な生徒が力を発揮できる環境をつくる ・学業との両立ができる環境をつくる ・最低限の時間で作品をつくる（短期集中型の部活づくり）
年間計画	4月 新入生歓迎公演・6年生引退公演 5月 6月 千葉県第4地区春季地区発表会 7月 8月 中旬から活動再開（それまではお休み） 9月 麗鳳祭文化発表会 10月 11月 千葉県第4地区秋季地区発表会 千葉県高等学校演劇研究中央発表会（県大会） 12月 ハーフタイムフェスティバル（クリスマス公演） 1月 （お休み） 2月 上旬から活動再開 3月 ※1月のお休み期間以外は、原則、基礎練習と次の公演等に向けての活動を行っています。

各部の活動方針

高校書道部

顧問名 折笠悠子

目標	・毛筆の基本用筆の習得 ・作品創作力の向上 ・作品展をつくることの基礎を知り、作品展における受付等のマナー習得 ・集団でものをつくる経験をする（パフォーマンス書道）
方針	・個々の目的や目標に従い、確実に力を伸ばす。 ・終礼をしっかりやる
年間計画	4 月 千葉県書作家連盟展出品 6 月 伝統の日 パフォーマンス書道 9 月 麗鳳祭作品展開催 パフォーマンス書道 11 月 全国高等学校総合文化祭参加 イオンモール柏周年祭パフォーマンス書道参加 12 月 モラロジー道德教育財団主催書初め教室参加 1 月 東葛地区合同書道展参加

各部の活動方針

高校競技かるた部

顧問名 田形 直樹、長谷川みか

目標	・仲間と切磋琢磨し、向上心を持って競技に臨む。 ・集中を要する知的・身体的・精神的な鍛練を重ね、自己を錬成させる。 ・和歌を通じて、日本の伝統文化や日本人の不易の心について理解を深める。
方針	・上級生は部の目標と活動方針を示し、主体的に部活動を運営していく。 ・下級生は自から進んで学ぶ姿勢を身につける。 ・互譲の精神を大切にし、互いに切磋琢磨し合える人間関係を育む。
年間計画	4～5月 個人予選・団体予備予選 6月 団体最終予選 7月 全国高等学校かるた選手権大会（団体） 8月 総文祭（団体・合同チーム） 8月 関東大会予選（個人） 11月 関東大会（団体・合同チーム） 12月 千葉県三人制団体戦 以上の大会で勝ち進むことを目標に、年間を通じて練習を実施。 それ以外にも昇段を目指して、年間を通じて個々に公認大会へ出場。

各部の活動方針

高校和太鼓研究会

顧問名 黒沼千鶴、野部尊仁

目標	・和太鼓の演奏における基本姿勢を身につける。 ・和太鼓の演奏方法を身につける。 ・日本の伝統文化や日本人のものの考え方に触れる。
方針	・上級生は進んで下級生の指導ができるようになる。 ・下級生は自から進んで学ぶ姿勢を身につける。 ・麗鳳祭において自らの技術の向上を確認すると同時に、和太鼓の良さや楽しさを皆に伝える。 ・互いに切磋琢磨し合える人間関係を育む。
年間計画	7～8月 夏期休暇練習(麗鳳祭に向けて) 9月上旬 麗鳳祭

各部の活動方針

高校 SDGs 研究会

顧問名 瀧村尚也

目標	長期：国連加盟 193 か国が 2016 年から 2030 年の 15 年間で達成するために掲げた SDGs【Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）】の目標達成のために活動を行う。 中期：SDGs の掲げる目標に向けて社会の課題を『自分ごと』として捉え、解決に向けて取り組む 短期：活動に主体的に取り組み、持続可能な活動を行う
方針	・「今、私たちにできること」をスローガンに活動を止めないように持続可能な形で活動を行う ・外部との連携を強化し、学校内だけでない関係づくりに努める ・上級生は進んで下級生の指導ができるようになる ・一つの組織としてまとまって自分に合った役割を担う
年間計画	5 月：プロジェクト立ち上げ、外部出店多数 6 月：外部出店 保護者学級で出店 7 月 フェアトレードコーヒー&レモネードスタンド出店 8 月 ボランティアアワード 2024 に出場 9 月 文化祭で出店 11 月 保護者学級で出店 12 月 外部出店 1 月 中学入試で出店

各部の活動方針

高校科学研究会

顧問名 芝原真琴

目標	1. 科学実験にいそしみ、科学的方法と考え方を体験する。 2. 主に化学実験の適度なテーマを選んで、可能な発表会に参加する。
方針	・活動日は積極的に出席する。(毎週火・金を活動日とする) ・部員同士の交流を深め、科学に関する情報共有を活発にする。 ・同じテーマを、可能な限り長期間継続研究する。
年間計画	4月～9月 麗鳳祭への展示・発表を目指して実験と研究。 一般応募の科学系コンクールへの作品提出、各地で行われる科学実験イベントへの参加を目指す。 科学の甲子園大会に出場し、全国大会を目指す。 10月、11月 科学の甲子園大会に出場し、全国大会を目指す。 12月～3月 部員の関心に応じた実験と研究。 年間通じて行った実験をまとめ、報告書やポスターなどの形にする。 翌年の麗鳳祭に展示・発表することもある。